

## 令和7年度木津川市一般会計補正予算第1号について（概要）

総務部財政課

令和7年度補正予算第1号は、施設の安全を確保し、機能の集約化により効率的な施設管理を実現するために行う木津人権センター及び木津児童館複合化事業の進捗に伴い、施設の複合化工事に関する国及び京都府との調整が整ったことから、必要な予算を計上するもの。

### 予算案の主な概要

#### 1 補正予算の規模

補正前 365億4,300万0,000円

補正額 5億2,802万8,000円（1.44%増）

補正後 370億7,102万8,000円

#### 2 補正予算の主な内容

##### 【予算執行・事業進捗状況による】

木津人権センター及び木津児童館複合化事業 528,028千円増

木津人権センター及び木津児童館の複合施設を建築

令和7年度 木津川市一般会計補正予算第1号【概要】

既定予算額 36,543,000千円

補正予算額 528,028千円

補正後予算額 37,071,028千円

歳 入

款	概		要
15 国庫支出金	民生費国庫補助金	16,068千円	次世代育成支援対策施設整備国庫交付金:16,068千円皆増 ※木津人権センター及び木津児童館複合化事業の財源として(補助率1/3)
16 府支出金	民生費府補助金	98,350千円	地方改善施設整備費府補助金:98,350千円皆増 ※木津人権センター及び木津児童館複合化事業の財源として(補助率3/4)
19 繰入金	財政調整基金繰入金	610千円	財政調整基金繰入金:610千円増(1,494,525千円)
	公共施設等整備基金繰入金	60,000千円	公共施設等整備基金繰入金:60,000千円増(760,000千円)
22 市債	民生債	353,000千円	人権センター改築事業債:140,600千円皆増 児童館改築事業債:212,400千円皆増 ※木津人権センター及び木津児童館複合化事業の財源として 公共施設適正管理推進事業債 充当率90% 元利償還金の50%について基準財政需要額に算入

# 市民環境部

## 補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	人権推進費	
所 管	市民環境部 人権推進課						
事 業	3825	木津人権センター運営事業費				予算書	P10
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	【基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり】 政策分野6 共生 施策①人権						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源	
補 正 前	1,341					1,272 69	
補 正 額	262,966			98,350	140,600	24,000 16	
補 正 後	264,307			98,350	140,600	25,272 85	
事 業 内 容 ( 施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等 )	<p>【木津人権センター及び木津児童館複合化事業】 施設の安全を確保し、機能の集約化により効率的な施設管理に資するため、老朽化する木津人権センター及び木津児童館の複合化工事を行う。両館を複合化することにより重複する機能の単一化を図り、コンパクトな建物とし、コスト削減を図ることに加え、地域交流の拠点として連携の強化が図られ、地域コミュニティの形成に寄与する。</p> <p>[スケジュール(予定)] 令和7年度 複合化工事着工・完成</p>						
主 な 特 定 財 源	地方改善施設整備費府補助金:98,350千円 公共施設等整備基金繰入金:24,000千円 人権センター改築事業債:140,600千円						

# 健康福祉部

## 補正予算 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童館等施設費
所 管	健康福祉部 こども未来課					
事 業	1206	木津児童館運営事業費				予算書 P10
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きるこどもを育むまちづくり】 政策分野1 子育て 施策①子育て支援					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	15,889					15,889
補 正 額	265,062		16,068		212,400	36,000 594
補 正 後	280,951		16,068		212,400	36,000 16,483
事 業 内 容 ( 施 策 の 目 的 ・ 対 象 ・ 方 法 等 )	<p>【木津人権センター及び木津児童館複合化事業】 施設の安全を確保し、機能の集約化により効率的な施設管理に資するため、老朽化する木津人権センター及び木津児童館の複合化工事を行う。両館を複合化することにより重複する機能の単一化を図り、コンパクトな建物とし、コスト削減を図ることに加え、地域交流の拠点として連携の強化が図られ、地域コミュニティの形成に寄与する。</p> <p>[スケジュール(予定)] 令和7年度 複合化工事着工・完成 令和8年度 旧施設解体及び駐車場整備</p>					
主 な 特 定 財 源	次世代育成支援対策施設整備国庫交付金:16,068千円 公共施設等整備基金繰入金:36,000千円 児童館改築事業債:212,400千円					